

十二月読み取りおけいこ①（高）

名前（ ）

いよいよ十二月、一年のおしまいの月に突入しましたね。月日のたつのは早いものです。

十二月は別の言い方では師走といいます。師というのは先生やお坊さんなど、何かを学ぶ際に教えてくれる人のことですが、そういった、ふだんはどうしりと腰を落ち着けて座っているイメージの人でも走り回るほど忙しい月ということです。

坊走の由来にはいろいろな説があるのですが、一つはお坊さん由来のものです。

「今年もお見守りありがとうございました。来年もよろしくお願ひします。」

という意味を込めてご先祖様や仏様を拝むために、お坊さんがたくさんのお見送りありがとうございました。来年もよろしくお願ひします。

もう一つは御師由来のもの。御師というのは伊勢神宮などに全国各地から参拝客を呼び込んで宿のお世話をしたり、ご利益を説明して広めたりすることです。彼らが一番忙しいのがこの時期だったというのです。なにしろ伊勢神宮などの主な神社にはお正月にどつと人が初詣に行きますからね。そういうお客様の手配をするのは事前にすることになるわけで、そうすると十二月が忙しい、ということになるのです。

一般に昔は十二月が一年のしめくくりという意味が今よりも強かつたのです。借金をした場合などその年の中に返す、とか仕事を何か請け負ったときなども、その年中に仕上げる、とか。さてみなさんはお正月に「今年はこれを頑張ろう」と思ったことができたでしょうか？·ふりかえつて来年につなげましょう。

音読サイン→

①何の話でしよう？

（ ）十二月の行事（ ）師走の由来
（ ）師とはだれのことか（ ）走る人

②師とはふつうどういう人のことですか？

（ ）
③師走の由来になつた師はおもにどういう人のことですか？

（ ）
④なぜ家々では年末にお坊さんを呼んだのですか？

（ ）
⑤昔の人がその十二月中にしたかったのは何か？

（ ）
⑥御師の意味を書き抜きましょう。

（ ）
⑦初詣は一月なのになぜ御師は十二月に忙しいのですか？

（ ）
⑧師走は何のしめくくりですか？

（ ）
⑨あつているものに○をつけましょう。

（ ）
⑩師走のことを「しそう」と読む。

（ ）
⑪しめくくりを意識することは大切だ。

（ ）
⑫今年の目標ができなくてもどうでもいい。

（ ）
⑬上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？

